



聖夜に、絶望を。

これは、はじまりました。

サイレント・トーキョー

佐藤浩市 石田ゆり子 西島秀俊
 中村倫也 広瀬アリス 井之脇海 勝地涼
 毎熊克哉 加弥乃 白石聖 庄野崎謙 金井勇太・大場泰正 野間口徹
 財前直見 鶴見辰吾

監督:波多野貴文 原作:秦建日子「サイレント・トーキョー And so this is Xmas」(河出文庫)
 脚本:山浦雅大 音楽:大間々昂 エンディングソング:Awich「Happy X-mas (War Is Over)」(ユニバーサル ミュージック)
 ©2020 Silent Tokyo Film Partners
 www.silent-tokyo.com 「アンフェア」×「SP」タグが贈る、ノンストップクライムサスペンス 12.4 FRI



聖夜に、絶望を。

サイレント・トーキョー

佐藤浩市 石田ゆり子 西島秀俊
 中村倫也 広瀬アリス 井之脇海 勝地涼
 毎熊克哉 加弥乃 白石聖 庄野崎謙 金井勇太・大場泰正 野間口徹
 財前直見 鶴見辰吾

監督:波多野貴文 原作:秦建日子「サイレント・トーキョー And so this is Xmas」(河出文庫)
 脚本:山浦雅大 音楽:大間々昂 エンディングソング:Awich「Happy X-mas (War Is Over)」(ユニバーサル ミュージック)

12.4 FRI



Merry X-mas to you
 with lots of love

INTRODUCTION

世界中で歌い継がれる名曲「Happy X-mas (War Is Over)」にインスパイアされた小説「サイレント・トーキョー And so this is Xmas」(河出文庫刊)。「アンフェア」シリーズの秦建日子が、クリスマスの東京を突如襲った《連続爆破テロ》に翻弄される国家と人々の姿を克明に紡いだクライムサスペンスを、「SP」シリーズの監督・波多野貴文が、緻密なリアリティと圧倒的スケールのエンターテインメント超大作として映画化。事件の行方を握る登場人物たちには、佐藤浩市、石田ゆり子、西島秀俊をはじめ、中村倫也、広瀬アリス、井之脇海、勝地涼らオールスターキャストが集結。それぞれの視点がノンストップで切り替わり加速していく事件の裏で、彼らの運命が交差する先に迫り着く真実とは何か? 予測不能の物語を包み込むのは、世界が焦がれる新世代アーティスト・Awicがカバーするエンディングソング「Happy X-mas (War Is Over)」。その味わい深い歌声が優しく響き渡り、平和への祈りと日常の尊さを現代に問いかける。巧妙に仕組まれた謎と臨場感あふれる映像で贈る史上空前のXmasプレゼントが誕生した。

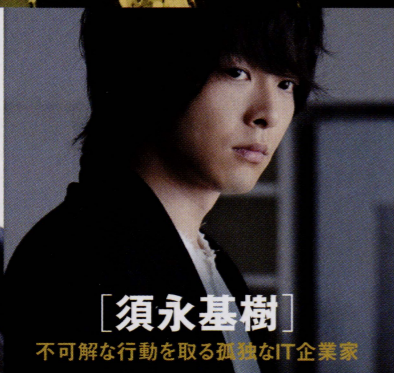


全感覚を刺激する圧倒的スケール、もはやフィクションではない。



〔来栖公太〕

犯人に仕立てられるTV局契約社員



〔須永基樹〕

不可解な行動を取る孤独なIT企業家



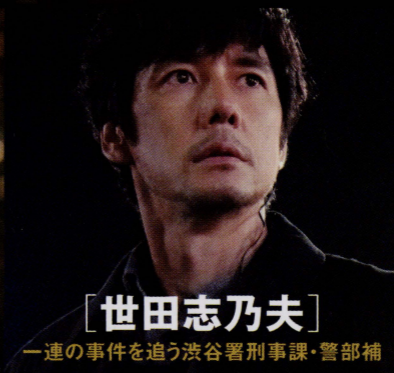
〔山口アイコ〕

買い物の途中で事件に巻き込まれる主婦



〔朝比奈仁〕

東京で起きた連続爆破テロ事件の容疑者



〔世田志乃夫〕

一連の事件を追う渋谷署刑事課・警部補



〔高梨真奈美〕

興味本位で犯行予告現場に来てしまう会社員



〔泉大輝〕

世田とパディを組む生真面目な新人刑事



Xmasの名曲に彩られた、99分ノンストップの衝撃。 巧妙に仕組まれた謎に、瞬きさえも後悔する——

STORY

12月24日、東京。恵比寿に爆弾を仕掛けたとTV局に電話が入る。半信半疑で中継に向かった来栖公太は、そこにいた主婦・山口アイコとともに犯人の罠にはまり、実行犯へと仕立てられてゆく。その様子を朝比奈仁が静かに見つめるなか、爆発は起きた。そして次の犯行予告が動画サイトに上げられる。「標的は渋谷・ハチ公前。要求は首相との生対談。期限は午後6時」。独自の捜査を行う刑事・世田志乃夫と泉大輝、不可解な行動をとるIT企業家・須永基樹、イヴの夜を楽しみたい会社員・高梨真奈美、そして一帯を封鎖する警察、事件を一層煽るマスコミ、騒ぎを聞きつけた野次馬たち。様々な思惑が交差する渋谷に“その時”が訪れる。それは、日本中を巻き込む運命のXmasの始まりだった。

あなたは、真実に
辿り着けるか。

